

注 意 事 項

1. 競技場の規定および競技方法

- (1) 本大会の競技規則は、現行の日本陸上競技連盟競技規則を適用する。
- (2) フィールド競技（走り幅跳び、砲丸投げ）の計測ラインは設けない。
- (3) バーの上げ方 ※審判長が適当でないと認めた場合は、変更することもある。
走高跳 男子（練習 1.25） 1.30 1.35 1.40 1.45 1.50
女子（練習 1.05） 1.10 1.15 1.20 1.25 1.30
小学生男女（練習 0.75） 0.80 0.85 0.90 0.95 1.00
棒高跳 男子（練習 2.20） 2.40 2.60 2.80 3.00（以後 10 c m ずつ）
女子 当日決定する
- (4) 招集について
 - ① トラック競技は、競技開始（30 分前～）20 分前に北招集所で完了すること
 - ② フィールド競技は、競技開始（30 分前～）20 分前に競技場所で完了すること
ただし棒高跳は、60 分前とする。
- (5) トラック種目は、全てタイムレース決勝とする。
- (6) 800m以上のトラック競技は、腰ナンバーカードを右腰につけて競技する。招集時に受け取り、終了後、回収係へ返す。
- (7) 中学生のフィールド種目はトップ 8 制を採用し、さらに 3 回の試技を行う。
- (8) 小学生の走高跳は、2 回試技とする。走幅跳は 3 回試技とする。
- (9) リレーのオーダー用紙は、提出の必要なしとする。小学生のリレーは、招集後に係が誘導する。
- (10) 競技場は全天候舗装なので、9mm以下のスパイクピンを使用する。
- (11) 中学生の種目別得点は、1 位 6 点、2 位 5 点、3 位 4 点・ . . . 6 位 1 点とし、男女別に合計得点を集計し学校総合順位を決定する。同点の時は上位数の多い学校を上位とする。
※一般の部については、各種目上位 2 名分の得点のみ（各種目最高 12 点となる）合計し、総合順位をつける。「2 名以上参加のチーム対象、同点の場合は上位入賞者数」

2 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について

- (1) 感染防止のための注意事項
 - ・大会 1 週間前から体調管理チェックシートを記入し、競技場入場時に各個人で掲示する。
 - ・3 密回避行動に心がける。
 - ・運動中以外はマスクを着用し、手洗いを徹底する。
 - ・ウォーミングアップは個人で行う。
 - ・ゴミは各自で必ず持ち帰る。
 - ・競技者同士の会話は極力避け、招集中、移動中、待機中はマスクを着用する。
 - ・競技者は自分の競技時間に合わせて来場し、自分の競技が終わったら速やかに帰宅する。

(2) 競技場への入場について

※出場選手

- ・スタンドの入退場口は、D ゲート 1 カ所とする。体調管理シートを提出し、リストバンドを受け取る。37.5 度以上の場合、入場できない。
- ・競技場の入退場口は、北ゲートの 1 カ所とする。入場の際は、リストバンドを提示する。再入場の際は、リストバンドを提示する。
- ・ウォームアップをする場合、バックストレートを利用する。ただし、長距離種目の競技中は第 5 レーンの外側を利用し、競技の妨げにならないようにする。
- ・本部前は通行しない。
- ・スタンド及び競技場への入場可能時間は、8 時 15 分以降で、競技開始 2 時間前からとする。

※引率者、保護者

- ・D ゲートで、体調管理チェックシートを提出し、検温(37.5 度以上は入場できない)しチェックを受ける。
- ・スタンドへの入場可能時間は 8 時 15 分以降で、競技開始 2 時間前からとする。引率者、保護者は競技場には入れない。
- ・スタンドの入退場口は D ゲート 1 カ所とする。

(3) 団体受付

- ・受付場所は 1 階玄関前で、8 時 15 分から行う。

(4) その他

- ・記録の発表は上位競技者のみ、放送で行う。記録の掲示は行わず、後日 HP 上に掲示する。
- ・賞状、メダルについては、大会終了時に引率者に渡す。